

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	3年生	期別	後期	科目の実務経歴	無
授業科目名	あん摩マッサージ師圧理論			担当教員	豊田 正治		
授業の方法	講 義			単位数	1単位	時間数	30時間
学修内容	あん摩マッサージ指圧の意義、臨床応用、リスク、治効理論等について学ぶ。						
授業の到達目標	II. 医学的知識 3. 人体に影響を及ぼす諸因子(物理的・化学的・生物学的・心理的・文化的) 8. リスク管理						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1			1	第1章 あま指の意義 1. あま指の意義と沿革 2. あま指の基本手技		
	2			2	第1章 2. あま指の基本手技、古法あん摩、腹診		
	3			3	第2章 あま指の生体におよぼす作用 運動法、生体の感受性、適応と禁忌、運動法		
	4			4	第2章 あま指の生体におよぼす作用 末梢神経、伝導路		
	5			5	第2章 あま指の生体におよぼす作用 伝導路、白津神経		
	6			6	あん摩マッサージ指圧の意義		
	7			7	関連学説		
	8			8	第3章 あま指と東洋医学		
	9			9	第3章 あま指と東洋医学		
	10			10	第4章 あま指の応用 1. あま指の応用分野 2. 併用する物理療法		
	11			11	第4章 あま指の応用 2. 併用する物理療法		
	12			12	第5章 あま指の施術上の注意		
	13			13	第5章 施術所として必要な条件と諸注意 復習		
	14			14	あん摩マッサージ指圧の意義・生体におよぼす作用・東洋医学・ 応用・施術上の注意		
15			15	あん摩マッサージ指圧の意義・生体におよぼす作用・東洋医学・ 応用・施術上の注意			
評価基準	評価:90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)						
評価方法	中間テスト 50%、期末テスト 50% の割合で評価します。			実務経験	臨床歴2年		
履修上の注意	授業・テストの内容をよく復習すること。			授業時間外の学習	解剖学・生理学(神経系)の復習を行うこと。		
使用教材	東洋療法学校協会「あん摩マッサージ指圧理論」			連絡先	できるだけ事務課をとおして、直接声をかけて下さい。 □		